

2019年6月8日 中東アップデート

アミール・ツアルファティ

- イスラエルによるシリア領内への攻撃・トルコの経済・スーダン・シリアでのロシアの葛藤 -

<https://youtu.be/gGV8n05v0QI>

紅海のすぐそばのエイラットより、シャローム。こんばんは。

まずは中東アップデートから始めます。この2日ほどの間に複数のことが起こりましたが、その内のいくつか、とても興味深いのです。すべてが、しかるべき場所におさまりつつあって、まさに、差し迫るキリストの花嫁のために、主が訪れる日の近いことを証明するように、世界の出来事は戦争と、それに続く偽の平和に向かっていきます。

皆さん、まず先週土曜日に、私は2発のロケット弾が、イランの民兵によってシリアから発射されたことをお伝えしました。そして、それはイスラエルのヘルモン山に命中しました。ダメージも死傷者もありませんでした。数時間のうちにイスラエルは激しく報復し、その場で10人の民兵を殺害。そのうちの7人はシリア人ですらなく、イラン人でした。それに続いて24時間以内に、イスラエルは、北はホムス近郊にあるT-4ティヤス空軍基地を攻撃しました。ここはシリア空軍の公認基地ですが、私たちはここをずっと攻撃しています。それは、継続され、繰り返されるイランの、あちらで地位を確保しようとする試みのためです。前回、我々が破壊したのは、彼らのドローン計画です。以前、ドローンに携わっていた大きな地下格納庫と、それからあちらにある新しいロケットの地下格納庫をいくつか。イスラエルは、イランがシリアに地位を確立するのを断固阻止することを固く決意しています。ところで、イランの地位確立がスローダウンするのを、私たちは目にしています。大部分が現在の中東におけるアメリカの大規模な軍事駐留に関連していて、また、大部分がイランの詐欺を、ロシアが快く思っていないことに関連しています。それからまた、イランが破綻しつつあることも大きく関連しています。

イランへの制裁ですが、2日前、さらに多くの制裁がありました。制裁が、イランの経済に本当にダメージを与えていて、周辺全体にいる彼らの代理に大金をつぎ込むことができません。ということで、イスラエルは、イランがイスラエルに向けてロケット弾を発射した場所を両方攻撃しました。その直後、イスラエルは24時間以内に、T-4空軍基地を攻撃、破壊しました。またしても、あちらにあるイランのドローン計画施設です。

皆さん、心が痛むのは、400人以上のシリアの民間人が、ラマダン月間の最中、バッシュール・アサドとロシア空軍によって惨殺されました。ところが、だれもそれについては語りません。“だれも”です。人権理事もNGOも人権保護団体も、ひと言も発せず、安保理決議は、ひとつもありません。民間人400人が、バッシュール・アサドとロシアの飛行機によって惨殺されたのです。その他、違反が北部の飛び地イドリブで起こりました。それについて、だれも語らないことに、ものすごく心が痛みます。仮にガザや西岸地域でひとりでも死亡すれば、安保理会議が開かれるというのに。また、私が驚くのは、スンニ派アラブ人のイスラエル国会議員は、常に「アパルトヘイト」と称してイスラエルを攻撃しますが、アラブ人指導者たちが自分たちの国民である罪のない民間人を殺しても、彼らは一言も発しません。

さて、この数日のうちに私が知ったことをお伝えします。まず、イラン経済は本当に崩壊しています。明確にしておくべきなのは、70年代、イランは1日に600万近く、550~600万バレルの石油を生産していました。1日に600万バレル近くです。それを理解しておいてください。そして興味深いのが、現在、生産量が50万バレルを下回っているのです。革命の後、400万にまで下がり、2005年から2008年の間に、石油の価格は70ドルから160ドルに急上昇しています。それで、イランは富を築きました。もちろん、オバマ政権があ

の協議で彼らを助け、後に、さらなる富を築きました。それが現在、私たちは急激な崩壊を目にしています。皆さん、彼らは成功の絶頂期に、1年間に石油で1千億ドルを稼いでいたのが、現在は、1年間でたったの70億ドルです。1年間の話ですよ？1年間に1千億ドルの石油が、いまは70億ドル。完全なる崩壊です。イランはいま、1バレル\$40しか稼いでいません。そして、1日に50万バレルだとすれば、稼ぎは1日に2千万ドルで、これは、1年間で70億ドルです。それに対して絶頂期は、年間に1千億ドルでした。あちらでこんなことが起こっているのを目にするとは、かなりすごいことだと私は思います。

さらに皆さんにお伝えしたいのは、崩壊しているのはイラン経済だけではありません。現在、トルコで起こっていることを簡単に説明しますと、トルコ経済も大きなダメージを受けています。私がこれをお伝える理由ですが、それは彼らがイスラエルに攻めてくるときは、他でもなく経済利益が目的だからです。まさにエゼキエルが告げているとおり、略奪し、物を分捕るためです。現在、トルコ経済は、失業率が14.7%ですが、若者の間では失業率が実に25%。彼らは、ローンの利率を24%にまで引き上げました。もはや、簡単にローンを組めません。もはや、お金は安いものではありません。今日、1米ドル=6リラですが、10年前は、1米ドル=1.5リラでした。これは、米ドルに対して、トルコ・リラの大安値です。

これで足りなければ…、エルドアンは考えました。「私はイスタンブールでの選挙に負けた。だから、新しく選挙を宣言しなければならない。私が勝たなければならないから」ところが現在、イスタンブールは崩壊していて、皆がそれに気づいています。しかしエルドアンが常に信じているのは、「選挙になると自分は戦争をして、軍事的になにかをしなければならない。スンニ派ムスリム界の代表戦士として、何とか見せかけるために。ムスリム界の救世主として。」残念ながら、彼は間違った場所に足を踏み入れました。シリア北部で彼は、自分が反政府派の救世主であると主張していますが、先月の間だけで、彼は37人の兵士を失っています。ですから、彼は兵士を送り、棺桶を受け取っている状態で、国民がそれを見ているのです。国民は、もう彼のことを快く思っていない。そのためエルドアンは、おそらく、まさにイラン同様、何らかの軍事的行動を取って、指導者としての注目を取り戻し、他のすべての問題から人々の目をそらさなければならないのです。

皆さん、もしそれで足りなければ、私たちが目にしているのは、シリアで戦利品を得ようとする動きの中でのロシアの崩壊です。プーチン大統領は、トランプ大統領が彼の全兵士をシリアから撤退することを心から願ったのです。そうすれば、彼はユーフラテス川を渡って、すべての油田、ガス田を占領することができます。しかし、トランプ大統領が、そうはさせませんでした。事実、アメリカは、あちら側のクルドを支援して、ロシアに言っているのです。「あなたがたがユーフラテスを渡ることを認めない」いまの時点では、だれもユーフラテスを渡ることは許されていません。そして、この数日の間に私に分かったこと、それについて私はツイッターでも報告していると思いますが、現在、シリア国内においてアメリカ合衆国とロシアの間で、ものすごい電子戦を目撃しています。4日前、ロシアはアメリカの偵察機をシリアの真横で妨害しました。その飛行機は、いま、また飛行していますが。ロシアに好き放題にさせていたオバマ政権と違って、トランプ政権は援軍や最新技術をシリアに送り、ロシアと電子戦を戦っています。ですから、文字通りシリアは、ロシアにとっての究極の武器実験場となっているのです。そしてロシア軍は、ある特定の電子戦技術を利用し始め、アメリカ軍と同盟軍が指揮する活動を、妨害することに成功しています。その大半が、アメリカ合衆国とロシアの間のもので、これがものすごく、私たちはイスラエル側からこれを見ていますが、私たちは、彼らが行うままにしています。なぜなら、私たちが立ち入るなんて、とんでもないことなのです。これは私たちには関係のないことですから。ただ、ものすごいことが起こっているのを目撃しているのは確実です。

皆さん、イラン経済は崩壊していて、トルコ経済も崩壊、ロシアの経済も崩壊していて、現在、スーダンには完全に混沌としています。軍隊は実弾でデモ隊を撃っていて、民間人が反撃しています。パイロットは飛行せず、医者は仕事に行かず、とにかくものすごい大混戦が、現在、スーダンで起こっています。だれであれ指導する者は、なんとかして国内問題から目を背けさせなければなりません。そこでたぶん、イスラエル攻撃に加わるのでしょう。それからもちろん、リビアでは、さらにどんどん多くの大混戦が、あちらを支配し

ています。ですから私たちは、ロシア、イラン、シリア、スーダン、リビアが、アフリカ側で完全に大混乱していて、そしてアジア、ヨーロッパ側では経済崩壊を目にしている。確実に、一触即発の状態が爆発することが予想されます。これは、超重要だと私は思っています。

さて、イスラエルについてですが、イスラエルは、新たに選挙を行います。ネタニヤフが政府を結成することに失敗しましたから。このイスラエル政府結成の遅れが、実際、トランプの世紀の協議を押しやり、まだ生まれてもないのに、いまやほとんど中絶されました。見ての通り、パレスチナはこれに一切関わろうとせず、アラブ界の一部は、「パレスチナ国家による解決策が見いだせない」と言い、ヨーロッパが、「唯一、二国解決策しかうまくいかない」と言うのを、すでに見ています。アメリカ合衆国の民主党議員たちが、ある決議を可決しようとしているのを私たちは目にしています。「唯一、二国解決策だけが、中東で履行されるべきである」まるで、生まれる前から、もうすでに死んでしまったように見え、アメリカ人は、かなりイライラしています。なぜなら、トランプ大統領にとって、それは大統領としての彼の功績になるはずでしたから。しかし、彼には、誇るべきことがたくさんあると私は思います。カナダとの協議に始まって、メキシコ、続いて欧州連合、さらに世界の他の場所で起こっていること。それに間違いなく、ダウ・ジョーンズ（ダウ平均株価）は上昇が予測されています。事実、アナリストたちは「急いで投資なさい！」と言い、ある人は、「4万に達するだろう」と言っています。私たちはアメリカ経済に、ものすごいことが起こるのを目にしているのです。

ただ、私は…、かなり確信していますが、中東和平案は、ここでは実現しないでしょう。なぜなら、単に地域の準備ができていませんから。おそらく和平案は、先に戦争が起こるまで延期されるでしょう。それからもちろん、反キリストが登場し、そして偽の平和をもたらします。繰り返しますが、私はこの15分以上の間、文字通りエゼキエル38章について語っています。文字通り、その国々、そしてその戦争の目的、それからそれに向けての準備、そう言ったことのすべて。これには本当に魅了されます。私たちは、これを見ているのですから。預言者たちは出来事を見ました。私たちは、日々それを目にして生きているのです。これはサラミを切っているようで、私たちは一切れずつ見っていますが、しばらくすると、かたまり全部が無くなります。だから私たちが恐れたり、眠ったり、疲れ切ってしまうことはないことは、とても大切なのです。ものごとは起こります。そして、気づけば、しかるべきところにおさまっています。だから忍耐しなければならないのです。

イスラエルの民が70年間捕囚されていたことについて私は考えていたのですが、70年かかったのです。1日でも、1時間でも、1週間でも、1ヶ月でもなく。70年後、まさにその時に彼らは戻ったのです。まさに、神が約束されたとおり。ですから、神のご計画によれば時間のかかるものがあります。しかし、いちじくの木、イスラエルが芽吹くのを見ている世代、イスラエルの繁栄を見、私たちの周辺で我々に戦争を仕掛けてくる諸国が結成されるのを目にしている世代、我々が、あまりにも繁栄しているために。私たちは、他のどの世代とも違って、疲れてしまっはいけません。私たちは、物事が起こるのを目にしているのです。私は、ずっとと言っていますが、私たちは、確かに“滅びない”世代です。私は、これについて、ものすごく確信しています。以上が、概ねのアップデートです。

もうひとつ、アメリカがイラン経済に新しく制裁を加えたことについてもお伝えしておきます。ポンペオ長官が、それについて発表し、ホワイトハウスが発表しました。さらなる制裁が課せられ、さらにイラン経済がダメージを受けているのを目にしているのは、かなり驚愕です。これからさらにいろいろなことが起こって、イランはそれに対してなにもせず、ただじっと座っているわけにはいかなくなります。ということで、以上がこの2~3日の間に起こったことです。

イスラエルが、いま祝っているのは、まさに現在、安息日が終わって、五旬祭が始まりました。皆さん、過ぎ越しの次の日曜日の初穂の祭りから、ちょうど50日目に達しました。見事です。聖書はレビ記23章で告げています。

あなたがたは、安息日の翌日から、すなわち奉献物の束を持って来た日から、満七週間が終わるまでを数える。(レビ記23章15節)

見事です。いつも「7」という文字が出てくることについて、私は考えていたのですが、ダニエルの70週、7の70倍、私たちはそれだけ赦さなければならず、それから、7回目の安息日の翌日まで五十日を数え、

その日、あなたがたは聖なる会合を召集する。それはあなたがたのためである。どんな労働の仕事もしてはならない。これはあなたがたがどこに住んでいても、代々守るべき永遠のおきてである。

(レビ記23章21節)

ユダヤので伝統によれば、過ぎ越しからちょうど50日後、イスラエルの民はシナイ山で律法を受け取りました。ものすごい火が降って、文字通り、シナイ山の頂上全体が完全に焼けました。ところで、それはここからさほど遠くないサウジアラビアにあることが分かっています。紅海の向こう側にあるヘジャズと呼ばれる山で、その山の頂上が完全に焼けているのです。サウジの人は、それをどう説明しているのか、さっぱり分かりませんでした。もちろん、他にも多くのものが見つかっています。裂けた巨大な岩とか。モーセが岩を打つと水が出ましたが、その岩から出たような水の痕跡も発見されていますし、その他、多くが発見されているのです。皆さんに理解しておいて欲しいのは、考えてみてください。そこで起こったのは、モーセが律法を持って降りて来た時、これがあの祭りであると私たちは信じています。そしてモーセが十戒を持って降りてきたときに起こった事は、私たちが覚えているとおり、イスラエルの民のほとんどが金の子牛を拝んでいました。そして興味深いことに、聖書は告げています。この金の子牛を拝むことに参加しなかった唯一の部族は、レビ族でした。そのために神は彼らを取り分け、そのために神は彼らを幕屋で神に仕えさせ、後には神殿で神に仕えたのです。レビ族、Kohen、祭司。興味深いことに、出エジプト記32章28節には、次のように書かれています。

レビ族は、モーセのことばどおりに行った。その日、民のうち、おおよそ三千人が倒れた。

(出エジプト32章28節)

金の子牛を拝んだことで神の裁きが下った結果、三千人が死にました。興味深いことに、聖書は告げています。

文字(律法)は殺し、御霊は生かすからです。(第2コリント3章6節)

私がこれを言っている理由は、2千年前、五旬祭のまさに同じ日に、聖書が使徒の働き2章1節から4節で告げています。

五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。すると突然、天から…響きが起こり…みなが聖霊に満たされ…(使徒の働き2章1節から4節)

それから炎について聖書は告げていて、興味深いことに、こう告げているのです。

そこで、彼のことばを受け入れた者は、バプテスマを受けた。その日、三千人ほどが弟子に加えられた。

(使徒の働き2章41節)

私が感動したのは、コロサイ人への手紙2章16節に、こうあるのです。

…祭りや新月や安息日のことについて…これらは、次に来るものの影であって、本体はキリストにあるのです。(コロサイ2章16節から17節)

つまり、エジプトからの脱出の時、他の神々を礼拝していた者に対して、ものすごい神の裁きがあり、その時に三千人が死に、それから皆さん、聖霊が下ると、その日、三千人が教会に加えられたのです。ですから、文字は殺しますが、御霊は確実に生かします。（第2コリント3章6節）ですから、五旬祭は、レビ記には記述されてはいますが、実体、つまり聖霊が降り、人々が救われることによって成就されたのです。これを理解しておくのは、とても重要です。

さて、次の話題です。重要なのは、聖書には、「みなが一つ所に集まっていた。」（使徒の働き2章1節）と書かれています。とても興味深い表現です。皆さん、五旬祭が、現在イスラエルで祝われています。これは麦の収穫で、律法が与えられたのは確実に、大いなる事を告げていて、過ぎ越しがあって、過ぎ越しの祝いの翌日から数えて50日後です。皆さん、私は、これは見事だと思うのです。3千年前、神によって指定された祭りをここに住むこの国は、いまも守り、祝っているのです。残念ながら、彼らはいま、その本当の意味を知らずにいますが、確実に彼らの目が開かれた瞬間、彼らは悟ります。聖書は、彼らの目からうろこが落ち、彼らの目が開かれると、彼らは理解すると告げていますから。まさにパウロが言ったように。あらゆる学びや、彼が知っていたことについて、彼は言います。

私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損とっていません。（ピリピ3章8節）

この例祭について、いろいろなことを語れても、これが2千年前、エルサレムで初めて、約束されていた聖霊が教会に降り、受け取ることで成就したことを忘れては、全く意味がありません。それがいま、私たちの内に封印されています。私たちに、聖霊が封印されているのです。もはや、ただ来て、そして去って行くのではありません。これは流れを変えるものです。これはものすごいことです。もちろんこれが、五旬祭の本当の意味です。ですから私は、神がこれらすべてを真に見事な方法で行われる様子を見て、本当に感動します。

次に、多くの人が心をかき乱されている、出回り始めたいくつかのユーチューブの件について明確にしたいと思います。なかには、私のことを、にせ預言者と呼んでいたり、あるユーチューブでは、にせ教師と呼んでいて、他にも、今日、私が見たのは、私は反キリストだそうです。さらにそれより悪いかも知れない、とか。

話はさかのぼって、2年近く前、ここからほんの2マイル先で、イスラエル・アンヴェールドシリーズの2と3を集録した時です。これはイスラエルの現地で聖書を学ぶシリーズもので、私は主の導きを感じて、イスラエルに来られない人たちをイスラエルに招き入れる目的と、また、ここを訪れる人たちには、その準備として、それぞれの場所で起こったことを教えています。そして、私の大好きな話題の一つは、神がさまざまな方法で人々の前に現れる場面で、メシア、イエスご自身が旧約聖書の中でさえ、現れているのです。皆さん、理解しておいてください。イエスは、新約聖書で女から生まれた「人」として来られました。しかし、彼は何度も現れていて、私たちは、それを「Christophany」もしくは「キリストの顕現」と呼んでいます。なぜなら、イエスは神ですから。彼は何度も何度も多くの人の前に現れています。始まりは、ずっとさかのぼること、エデンの園で、創造の時に複数形で伝えられています。

園を歩き回られる神である“主の声”（創世記3章8節）

この箇所はアラム語の訳では「神のロゴス」と表記しています。「園を歩き回られる、“神のことば”。または“主のMemra”」とても興味深いです。それから、旧約聖書全体を通して、神が人々にさまざまな方法で、イエスを明らかにされる様子を目にしています。そして、多くの場合、それは「主の使い」と呼ばれ、「主の使い」は、またヘブル語では「主のメッセンジャー」とも訳されています。しかしながら、ヘブル語で「主の使い」は、「מַלְאָךְ (mal'ach)」は御使いです。「מַלְאָךְ (mal'ach)」これは、無視できません。

次に、出エジプト記33章を教えている時に、私は興奮して、ここは聖書の中で、私の大好きな箇所のひとつで、私は、会見の天幕について、それが宿営の外側に張られていたこと、モーセがそこに入ったことを教えていました。そして聖書は、こう告げているのです。

主は、人が自分の友と語るように、顔と顔を合わせてモーセに語られた。（出エジプト記33章11節）

皆さん、理解してください。この数節後（18節）で、モーセが神に「あなたの栄光を私に見せてください」と言った時に、主は言われました。

だれも、わたしの顔を見ることはできない。…わたしはあなたを岩の裂け目に入れ、…あなたはわたしのうしろを見るであろう…。（出エジプト記33章21節から23節）

では、モーセがあそこで会ったのは、だれだったのでしょう？もちろん、それは主イエスです。事実、多くの箇所、ヘブル語では「Mal'akh ha-Panim/ מלאך הַפָּנִים」"主の御顔の使い"。だから、イエスは言ったのです。

わたしを見た者は、神を見た。（ヨハネ14章9節）

わたしと父とは一つです。（ヨハネ10章30節）

イエスが見えて御父を見ない、なんてあり得ません。なぜなら、彼は神格のひとつですから。彼は、神です。その彼が、この世に来られたのです。ヨハネが1章で、そのことを非常に明確にしています。

次に、その瞬間から起こっていることを見てください。わたしは、イエスがどのように現れたか、いくつかの例をあげました。それから、このメッセージを準備するにあたって、私は、いくつかの解説書を読みました。ユダヤ人の書いたものと、もちろんスポルジョンやマシュー・ヘンリー、彼ら全員が示唆していたのは、ダニエル書10章の件でさえ、ここは大天使ミカエルについての話ですが、ヘブル語では、“ミカ-エル”「だれが、われらの神、主のようであろうか」これは、受肉する前のイエスであることもあり得ます。良いですね？

さて、私は興奮して、この場合、大天使ミカエルでさえ、イエスの顕現であった、と言っていました。次に、私がよく分かっていなかったのは、私は、自分がものすごい間違いを犯してしまったことを認めなければなりません。なぜかといえば、私があることを言った時に、私は次のことを知っているべきでしたから。イエスの神性を否定しているエホバの証人が、「ミカエルはイエスであり、イエスはミカエルである。従ってイエスは御使いであって神ではない。」という教えを支持している、ということ。

私たちが、あの動画を投稿した直後、たぶん、1日か2日後だったと思いますが、いろいろな人からメッセージが届いて、こう聞かれました。「あなたはエホバの証人ですか？」「イエスはミカエルで、イエスがただの御使いだというのですか？」だから、私は言ったのです。「絶対に違います！」もし、人がそんなふうに理解しているのなら、これは良くない！そして私は、その動画を下げ、メッセージからその部分を削除し、それから、その発言を省いたものを、再投稿したのです。私はそれができたことを、とても感謝しています。なぜなら、私は、イエスが御使いだとは信じていません。私は、イエスが被造物であるとは信じていません。私は、イエスが神であり、彼がすべてを創造されたと信じています。というわけで、私は、その部分を取り除きました。それから数日の間に、私たちは編集した動画を、再度ユーチューブに投稿しました。もし、私にせ預言者やにせ教師なら、なぜ、私はそれを削除するでしょう？私は、そのままにしておいたでしょう。それが私の考えであれば。でも、違います。エホバの証人が信じていることに私が気づいた瞬間、私はマシュー・ヘンリーやチャールズ・スポルジョンの言ったことを示唆すると、多くの人に誤解されて、良くな

いと理解したのです。そこで私はなにをしたか？私は、それを削除しました。なぜなら、私は、イエスが御使いであるとは信じていないと断言しますから。イエスは神である、と断言します。

そして、その次に起こったのは、またしても私は過ちを犯して、私のアシスタントが質問を受けて、「なぜ、アミールは、あの箇所を削除したのか？」もしくは、「なぜアミールは、そもそもあんなことを言ったんだ？」と聞かれたので、私はエホバの証人のページで、イエスが御使いミカエルであることについて、彼らが言っていることを、コピーして貼り付けたのです。それを、私がアシスタントに送った時に、私は、「この為に、私は削除したんだ」と言わず、実際は、まるで私が「この為に、私はこう言ったんだ」と言ったように聞こえたのです。「これが、私はあのような発言をした理由だ」と、アシスタントが受け取るように私がしてしまったのです。「この為に、私は削除したのだ」というのではなく。

さて、皆さん理解してください。もし、イエスはミカエルであり、イエスは神ではない、と私が本気で信じているのなら、皆さんは、私のメッセージすべてで、それを耳にしているでしょう。しかし、私のメッセージでは、一切、それは聞きません。あの前も、あの後も、すべてのメッセージで私は、「イエスが神である！」と叫び、絶叫しています。「インマヌエル！」私と一緒に、イスラエルを訪れたことのある人なら分かるでしょう。ガリラヤ湖に着く度に、私は、「インマヌエルの瞬間」について語ります。「神が私たちと共にいる」と彼らが理解した瞬間です。

ですから、ふたつのとんでもない間違いを、私は犯してしまいました。そのことを、私は謝罪します。また、私は即座に行動を起こして、それを取り除きました。それが1年前の出来事です。私はすべて済んだと思っていました。ところが、なんと。ある人たちが、まだ編集されていないその動画を探し出し、それを取り上げて、世に告げているのです。「アミールは、イエスがミカエルであると信じている！だから、アミールはエホバの証人だ！」「彼は、にせ預言者だ！」「にせ教師だ！」とか、「反キリストだ！」とかなんとか。彼らは、私のメッセージの全体を見せません。メッセージの全体を通して、私はキリストの神性について語っています。彼らは、私に尋ねることもなく、ただYouTube動画を作成して、アミールは、にせ預言者だとか、にせ教師だとか、そういったことを吹聴しているのです。

マタイ18章が告げているのは、仮にだれかがあなたに対して罪を犯したなら、あなたに対して、なにか間違いを犯したなら、あなたは、その人と二人の所で話をしなければなりません。それでも、その人が自分のやり方を通すなら、そのときは長老に行き、それでもまだ、その人が聞き入れないなら、その時には教会に告げても良いのです。はっきりと見て取れます。聖書が何と告げているか、皆さんにお読みします。マタイ18章が告げていること、これは非常に重要ですから。

また、もし、あなたの兄弟が罪を犯したなら、行って、ふたりだけのところで責めなさい。もし聞き入れたら、あなたは兄弟を得たのです。もし聞き入れないなら、ほかにひとりかふたりをいっしょに連れて行きなさい。ふたりか三人の証人の口によって、すべての事実が確認されるためです。

(マタイ18章15節から16節)

もし、私に聞いてくれれば、分かってもらえたでしょう。私は絶対の絶対に、決して、“イエスが被造物であり、肉体をまとった神ではない”、などと示唆しないことを。しかし、だれも私に聞いてきませんでした。

次に、もうひとつ。使徒の働き18章24節です。

さて、アレキサンドリヤの生まれで、雄弁なアポロというユダヤ人がエペソに来た。彼は聖書に通じていた。この人は、主の道の教えを受け、霊に燃えて、イエスのことを正確に語り、また教えていたが、ただヨハネのバプテスマしか知らなかった。彼は会堂で大胆に話し始めた。それを聞いていたプリスキラとアクラは、彼を招き入れて、神の道をもっと正確に彼に説明した。」(使徒の働き18章24節から26節)

彼らは、彼を招き入れて、神の道をもっと正確に証明したのです。もし、私がなにか間違いを犯したか、もしくはなにか間違っただけを言ったと思うなら、私を招いてください。ユーチューブ動画を投稿するのではなく、インターネットで、「アミールは、にせ教師だ!」とか、「アミールは、にせ預言者だ!」「アミールは反キリストだ!」と吹聴するのではなく。私が思うに、これらすべての背後にある動機は、他の件でも、私に同意しない人たちでしょう。そして彼らは、これを利用して私を攻撃し、中傷して叩きます。さらには、たぶん、私の信用を失墜させようとするでしょう。しかし、ひとつ言いたいのは、私が悲しいのは、キリストのからだの中の方が、さらに多くの中傷やゴシップ、偽証や偽の訴えが多いことです。彼らは使徒の働き18章にもマタイ18章のプロトコル(きまり)に従いもしません。これに、私の霊はとても悲しんでいます。言わせてもらえば、まだ携挙が起きていない理由のひとつは、もしかすると私たちの備えが出来ていないのかも知れません。仮に私たちが、こんなふうに互いに接しているなら。

ですから、皆さんにお願いします。まずなによりも、私は自分の過ちの責任を取って、誤解を招く可能性があるとして私が判断した箇所を、ただちに取り除きました。ただひとつ、いままで私が気がつかなかったのは、私は返事をした時に、間違っただけのメッセージを送ってしまったことです。実際には、私は削除をした理由として、あれを使ったのですが、まるでそれが、私がある理由であるかのように聞こえたのです。そのことについて、私は謝罪します。しかし、にせ預言者、にせ教師かどうかは、全体的に、その人がどのように教えているかによって判断します。言った本人が削除した、たったひとつのメッセージの中の、たったひとつの文章によってではなく、すべてのメッセージによって判断してください。すべての教えによって。そして、もちろん問題があるのなら、その人のところに行ってください。私が、神学的に問題を持った人には、私はひとりひとりに電話をしました。それから、だれであれ個人の名前を使って私が中傷するのは、聞いたことがないはずで、仮に、だれかに問題があれば、私はその人に話をします。

マタイ18章に、プロトコル(きまり)があります。使徒の働き18章は、見事な模範です。私は皆さんに保証します。イエスの神性は、私の心の中で、最も大切なことのひとつです。私は皆さんに保証します。私は、心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、主を愛しています。皆さんに保証します。私は、夜、ほとんど眠っていません。私は家族と過ごす時間もほとんど取れず、私は、自分の為の時間がほとんどありません。いま、行っている若者ツアーと、世界中での講演、両方の過酷な働きのため、人が私に対して抱いている事実的根拠の一切ない問題や、真のクリスチャンとしての態度が基本的にない人たちに、いつも対応している時間は、私にはありません。もし私に対して質問があるなら、私たちにはウェブサイトがありますし、Eメールもありますし、私たちは常に、公正な方法でお答えしています。ですから、皆さん、お願いします。どうか携挙に備えてください。言葉だけではなく、行動でも。私は完璧ではありません。私は、間違いを犯しました。私は、発言を間違えました。ところで、私が言ったのは、スポルジョンとマシュー・ヘンリーが言ったことでしたが、それがどのように取り上げられるかに気づいた時に、私は、すぐさまそれを撤回して、すぐさま削除しました。そして私は、もう二度とそれを言いません。それは、私の信じていることではありませんから。イエスが御使いだなんて、私は信じていません。確かに、聖書は、彼が主の御使い、主のメッセンジャーであったと告げています。しかし私は、イエスが被造物であるなどとは信じていません。彼は創造主である。そのように私は信じています。全てのものは彼によって、彼のために創られたと私は信じています。これが私であり、それが、私の信じていることです。

ところで、私は、これはとても興味深いと思いました。敵は、これらすべての中傷を利用して私を攻撃したのは、まさに私がキリストの神性に関するメッセージを終えた時です。私が準備したメッセージの一部は、あらゆるカルトについて、私は“キリスト教内部”の全てのカルトを非難したのです。エホバの証人や、その他、イエスの神性を信じない人たちを。それが、ここで私は、これらの人たちを非難し、これは偽の教えだと世に告げているところへ、敵はこれらの中傷を利用して、私が一員であるかのように思わせます。皆さんに言うておきます。これらのユーチューブは、とんでもないもので、これらの非難には根拠がありません。彼らのだれひとりとして、公正な方法、かつ、聖書的な方法で私の意見を聞いてきませんでした。これらの人たちは連絡の仕方を知っていますし、私のメールアドレスを知っています。これらの人たちは、問題

提起の仕方を知っています。しかし彼らは、これに便乗して、自分たちのアジェンダ（行動計画）を促進する方を選んだのです。

私が言ったことで傷ついた人がいるなら、謝ります。私はエホバの証人ではありません。私は反キリストではありません。私は、にせ教師でも、にせ預言者でもありません。私は、イエスの完全なる神性を信じています。そして、私は敵がこのミニストリーを攻撃しようとしているのだと信じています。なぜなら、このミニストリーは大成長し、活躍していて、本当に多くの実を結んでいますから。その多くは、日夜私たちのために祈ってくださっている皆さんのおかげです。このゴタゴタで、私はこの2~3日、よく寝ていませんが、私がすべきことは、黙って、私の代わりに戦ってくださる主にゆだねるだけです。これは、重要なことです。明確に説明できた事を願います。それから、皆さん全員が、これらの中傷者たち、バッシングする者たちを懲戒し、彼らが理解することを願います。たとえ私が間違ったことを言ったと彼らが考えるにしても、それを言及する方法はあります。また、人に対する話し方があります。こんなふう互いに接しているなら、私たちは携挙の備えが出来ていません。いいですね？私は皆さんを愛しています。そして、皆さんに懇願します。正しく行いましょう。ミニストリーは、楽しいものです。神に仕えるのは、素晴らしいことです。なのに、どうして苦しむ必要がありますか？どうして互いに攻撃しあうのですか？

では、ここで、このアップデートを終わりたいと思います。興味のある方は、どうぞ、そのままお残りください。数分後に、またライブに戻ります。15分だけください。そして、ちょうど10時に、メッセージ「インマヌエル」をお伝えします。イエスの神性に関するバイブルスタディーで、まさに4日前にまとめたばかりです。タイミングが、とても面白いです。それを今夜、皆さんにお分かちします。15分後に「インマヌエル」です。

お父様。感謝します。あなたは主なる神であられます。あなたの中で、すべてが創られ、あなたによって、すべてが創られました。

お父様、あなたに感謝します。あなたは、あなたのひとり子を送って下さいました。彼がことばであり、ことばが人となりました。彼は神であり、彼は祝福された神です。

お父様、感謝します。あなたが聖霊の力を通して、偽の教えを見きわめる理解を与えてくださり、カルトは、キリストの神性に関する教えによって、ただちに見分けることができることを教えてくださいました。お父様、御言葉の明確さに感謝します。どうか、あなたが、このあらゆる中傷やバッシングで混乱している人たちが、イエスのメッセージを明確に理解できるよう、助けてください。あなたに感謝し、あなたを祝福します。私たちは、全てのことを祝福だと考えます。

また、お父様。あなたに感謝します。これを通して、キリストの神性の教えが、さらに力強く、さらにパワフルになりましたから。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記6章24節から26節)

皆さんが、理解をはるかに超える平安を本当に得られるように、願います。唯一、平和の主であられる平和の君だけが与えることのできる平安が、今よりとこしえに、ここでも、どこでも与えられますように。

イエスの御名によって。

アーメン。

アーメン。

私達をフォローしてください。Behold Israel (ビホールドイスラエル) ユーチューブ、インスタグラム、フェイスブック、ツイッターで、アップデートをご覧ください。これから12分後に、再びライブを行って「インマヌエル」イエスの神性について、メッセージします。

ありがとうございます。

God bless you!

I love you!

シャローム!

安息日、おめでとうございます。七週の祭り、おめでとうございます。五旬祭、おめでとうございます。聖霊の賜物を、神に感謝します。このすばらしい例祭の成就です。

シャローム!

I love you! God bless you!

では、12分後にお会いしましょう。

メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.06.15 (Sat)
